

## 『シェーグレン症候群』を患者様に知っていただくために

春山絵美（ミキ調剤） 山崎祐太郎（ミキ調剤）

### 【はじめに】

関節リウマチは、関節（滑膜炎）を主病原とする、全身性自己免疫疾患です。厚生労働省のリウマチ調査研究班の報告によれば、慢性関節リウマチのみでも患者数は日本全国で70万人であり、1年間に1万5,000人が新しく発病しています。

その関節リウマチに合併しやすい病気の1つにシェーグレン症候群があります。シェーグレン症候群は涙腺、唾液腺などに慢性に炎症が生じ、涙や唾液の分泌が低下する自己免疫性疾患であり、比較的女性に多く発症しています。患者様の数は年々増えているにもかかわらず病気に気づいていない人が多い疾患です。

そこで私たちは患者様にシェーグレン症候群について知っていただきたいと考え、シェーグレン症候群についてのリーフレットを作成し情報発信を試みました。

### 【方法】・【結果】

＜ミキ調剤薬局だより＞を発行。

内容：シェーグレン症候群の主な症状や症状についてのチェックリスト、日常生活で出来ること等について記載。

東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター分室の処方せんを薬局に持ってきていただいた関節リウマチ患者様を対象に、数週間にわたり＜ミキ調剤薬局だより＞を配布。読み終えた感想についてのアンケートを実施。

10/2-10/6までのアンケート収集結果、52%の方がシェーグレン症候群を知らなかったと回答し、そして73%の方が役立ったと回答。(n=81)

### 【考察】

患者様からは、「シェーグレン症候群は知っていたがこんなに色々な症状があるのは知らなかったから参考になりました。」や「先生に聞く良いきっかけになりました。」などの声をいただきました。この意見からもシェーグレン症候群を多くの方に知っていただく手助けが出来たと感じました。

しかし「不安になりました。」という意見もあり、その不安を和らげる行動が今回は出来ていなかったと感じます。

今後こういった意見を参考に、患者様のためになる情報発信を試みていきたいと考えます。